



COCON TOHOKU

福島県新地産トマト

こく旨 フルティカ

うまみがぎゅーと詰まっています



〈古今東北の産地から〉

平成23年2月28日、福島県新地町に株式会社新地アグリグリーンが設立されました。設立後、同年3月11日東日本大震災により、1/4規模のハウスが倒壊しました。その後、平成25年に東日本大震災農業生産対策交付金を受けてハウスの復旧ができました。

現在(2018年時点)、6ha規模のハウスで、特定の品種に限定し、灌水管理を徹底することで、味の濃いフルティカトマトを栽培しています。こだわりの「中玉トマト」として、皆さんに満足していただける商品を提供していきたいと考えております。

株式会社 新地アグリグリーンの皆さん

美味しいトマトをたくさんの方々にお届けしたいという想いで生産しております。

数年前に初めてフルーツのような美味しいトマトを食べたとき、非常に感動しました。

その感動をすこしでも共有できたらと思っております。



〈こだわりのトマト〉

・果肉は滑らかで食感のよい品種です。果皮は弾力性があり伸縮作用で裂果を防ぎます。  
 ・トマトにとって過酷な環境で生育することで、美味しさをギュッと濃縮させています。

〈こだわりの栽培法〉

新地町は東北の中でも日射量が多い場所です。  
 太陽の光をトマトに十分に浴びせ、更に敢えて厳しい環境を作り、美味しさが凝縮されるように栽培しております。  
 水分量、養液濃度、ハウス内環境を天気によって細かく調整し、美味しさを凝縮していきます。

〈復興にかける想い〉

福島県は大震災と共に原発事故もあり、様々なご支援を頂いておりますが、8年経過した今も、復旧も追いつかず風評被害も残っております。私たち生産者が出来る事は、安心して美味しいトマトを数多くの方々に食して頂く事です。福島県の農業復興に少しでも貢献できたらという想いで、日々精進しております。(2018年時点)

〈産地紹介～福島県新地町～〉

福島県浜通りに位置し、北と西を宮城県に接しています。西部の阿武隈山系からのびる丘陵の間の平地に、市街地や田畑、果樹園が広がり、海は遠浅で澄んだ水と美しい砂浜が続いています。気候は春夏秋冬を通じて温暖で平均気温は12℃、大変過ごしやすい気候です。自然豊かな町の主産業は、農業・漁業です。農業では水稲を中心に、野菜・果樹・花木などの複合経営を行っています。主要漁港である釣師浜漁港には、親潮と黒潮のぶつかる潮目の好漁場から、カレイ、ヒラメなどが水揚げされています。また、本町をふくむ相馬地域の総合的開発を目指した巨大プロジェクト「相馬地域開発計画」により、重要港湾・相馬港や新地火力発電所を背景に中核工業団地が生まれ、新しい発展拠点として期待されています。  
 出典：福島県相馬郡新地町ホームページ



〈福島県新地町産トマト こく旨フルティカ〉

【分類】：野菜

【製造者】：株式会社新地アグリグリーン

【製造地】：福島県新地町

【主な原材料】：フルティカトマト

【内容量】：200g 【保存方法】：常温保存

【JANコード】：4573381183090

【ITFコード】：14573381183097